

エル・エル・クラブニュース			3		弥生 やよい 発行 文・責		第477号（創刊1975年） 2018年（平成30年3月 1日発行） 県ドリームハイツエルエルクラブ 会長 鈴木 健之					
（季節ごよみ） 3日（雛祭り）・ 6日（啓蟄）・18日（彼岸入り）・24日（彼岸明け）					（社会行事）		21日（春分の日）					
（地域行事） 4日「春季防災訓練」ハイツ前 10時～												
（L・L俳句）	春めくや 土盛り上がる 藪のなか （主水介）						2月誕生の皆さん 					
	浮き浮きと 女の子に返り 雛飾る （たたえ）											
	燃え落ちる 夕陽を背なに 春の富士 （益之助）											
季節の風物詩		本格的な春を迎えるころ、官庁や会社では期末の慌ただしい時期ですし、学校では卒業式のシーズンです。 季節の節目をあらわす「春分の日」は「自然を称え、将来のために努力する日」と法律で定められた祝日です。				3月の行事						
3月の誕生花 『チューリップ』						役員会		13日	(火)	10時30分～	第1集会所	
花言葉 ★ 博愛、名声、思いやり、恋の宣言						月例会		15日	(木)	13時30分～15時	第1集会所	
・春のバス旅行『4月3日(火)』の代金6,900円は						民踊		1日	(木)	13時～	第1集会所	
3月定例会時に集金致します。 よろしくをお願いします。						書道教室		6日	(火)	15時～17時	第1集会所洋室	
『2月例会』		日時		2月15日(木)13時30分～15時		13日						
		場所		県ドリームハイツ 第一集会所		20日						
		出席者		44名（男 29名・女 19名）		カラオケ		5日	(月)	14時～16時	第2集会所洋室	
1. 開会宣言(中川副会長)						19日						
2. 会長挨拶・報告(鈴木会長)						14日						
a 大正地区老人会関係						28日		(水)				
・地区会長会議報告						ゲートボール		毎週	(月)	8時～10時	第1公園内	
・ボッチャ体験会 3月7日(火)（第1集会所13時30分～15時30分）								(金)				
・春のバス旅行のご案内『4月3日(火)』						グラウンドゴルフ			毎週	(火)	8時～11時	第1公園内ほか
								(水)				
									(木)			
4. 新入会員:なし						スポーツ吹矢				2日	(金)	13時～16時
5. 退会者:なし								8日		(木)		
6. 岸田理事による「健康のお話し」と「健康体操」								16日	(金)			
7. 乾杯(鈴木会長)								23日				
8. 井関理事の「ワ・ファ・ファ運動」				♪～		除草清掃		4日	(日)	07時～	第1公園内	
9. 市川さんによる「骨ストレッチ」						『3月例会』						
10. 舞踊；皆さんで輪踊り(炭坑節、東京音頭):芹沢さん、他多数				♪～		日時		3月15日(木)13時30分～15時				
11. ビンゴゲーム(5名に賞品)						場所		第1集会所				
12. 合唱(ピアノ伴奏:鈴木さん); 歌集Ⅱ（横浜市歌、春の歌他3曲）				♪～		3月誕生者 7名の方に祝品を贈呈						
13. 三本締め(中川副会長): 以上						祝『おめでとうございます！』						
3月7日(火)『ボッチャ体験会』（第1集会所13時30分～15時30分）						鈴木 健之さん・柳沢 恒忠さん						
パラリンピックで話題になった室内専用で人気の、新しい球技です。						鴨志田正江さん・中村 稜子さん						
白いボールをめがけて、赤ボール6個、青ボール6個を交互にを投げて						瀬戸ロハルさん・田畑倍男さん(喜寿)						
点数を競います。 勿論、車椅子の方も、どなたでも簡単に参加できる競技です。						神原 信行さん(古稀)						
冷やかし気分で、見学を兼ねてで結構です。皆様の多数の参加を お待ちしております。						以上7名						
定例会出席時には、必ず「マイカップ」をご持参下さい！ ⇒⇒⇒⇒⇒												
＊(会員増強月間:お知り合いの方に入会をすすめましょう!!)												
(会 員 投 稿)				私の 昭和20年								
国民学校6年生の夏、終戦の詔勅を大勢のいがぐり頭と共に講堂で聞いた。この後、世の中は かなりのスピードで変わって行くのを目に												
することとなる。 間もなく駐留米軍がやって来た。 仙台駅前の焼け野原に闇市が立ち露店が立ち並び大勢の人が行き交っていた。						かるのだが、我々は ここで逃げだすと兵隊達の宿舎に急行し						
この時期朝6時になると数台のトラック数台のトラックがやって来て米軍キャンプ苦竹での雑用日雇いを乗せて行く。日当はそこそこの額で						それを集めて大きなバスルームで蜜柑箱ほどもある石鹸と						
加配米の引換券が支給されるのが魅力だった。 小遣い稼ぎと配給券は家で喜ぶので、学校の休みを利用して仲間で出かけるのだが大抵子供						ル式の絞り機にかけてから宿舎の兵隊に届けると、ガム・チョコレ						
は駄目！と追い返されたが背の高った私は パス！トラックの荷台に大人達20人程と共に乗せられキャンプに入るとそこで日本人の係員が						こんな事を繰返している内に小学校に名前が変わり21年春を						
当日の作業場に連れて行き米兵の指揮で割り当てられた作業に掛												
「wash～」と連呼すると彼らは自分の軍服・下着を持って来る。												
デッキブラシで水に付けた衣類を床に広げて洗うと大きなハンド												
ート・タバコを呉れた。中には軍票を出す者もいたがこれはノーサンキュー												
迎え、中学に入ると高校と名前が変わった。 入ったのが中高一貫校で最も思い出が残る処でもあった。												
時は移り、天国の階段も 見え隠れする歳だが 昭和の生き残りには 思い出の残る年だった。												
21号棟		801号		鈴木 正 彦 さん								